

質問書回答

2019年 8月 13日

「フィリピン国ダルトンパス東代替道路建設事業協力準備調査(QCBS)【有償勘定技術支援】」

(案件番号:19a00253 公示日:2019年7月24日)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	P11 第2条(3)事業概要	調査対象の起終点を明示いただけますでしょうか。	調査対象は、本事業対象地域の北側及び南側の既存道路の間の地域です。起終点は、北側既存道路の端から南側既存道路の端と想定しております。
2	P11 第2条(3)事業概要 3)コンサルティング・サービス	ショート・リスト方式の意味合いをご教示ください。	JICA のコンサルタント雇用ガイドラインに基づき、各種条件を満たす本邦コンサルタント会社をリストアップし、これら会社からプロポーザルを提出していただき選定を行うことです。
3	P17、18 (3)先行調査結果レビュー 3) (2)交通調査及び将来交通需要予測	以下の誤記と認識しております。 7.2 以降→6.2 以降 7.1 の確認結果→6.1 の確認結果	ご認識の通りです。
4	P29 6.2(20)インテリム・レポート、ドラフト・ファイナル・レポート、ファイナル・レポートの作成・協議	3)でインテリム・レポートは2回提出することを想定されていると理解してよいか。その場合、第7条成果品等において、具体的な提出時期をご教示ください。	3)については誤記のため、6.2(20)3)について削除します。インテリム・レポートの提出は、特記仕様書(案)の30ページにある通り1回を想定しております。
5	P35 5(4)第6条	見積もり金額の参考提示とありますが、見積書に別添として良いでしょうか。	見積書開封時に適切に見積額を確認するため、参考提示する見積は別封筒としてください。
6	P27 5)移転先地整備計画の作成	「また、移転先地整備に伴う環境影響評価、緩和策、環境管理計画を作成する」とあるが、移転先地の場所が決まっ	本調査で環境社会影響評価を行った上で移転先候補地を選定する必要があります。そのため本調査の現

通 番	当該頁項目	質問	回答
		<p>ている場合は、本調査の現地再委託にて EIA 等の必要な調査を行うのではなく、DPWH が EIA 等を実施する際に技術的な助言を行うという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>地再委託等によって移転先候補地も対象に EIA、RAP 案を作成いただくことを想定しています。</p>
7	P33～34 (3)現地再委託	<p>環境社会配慮の中に「社会経済調査」と「住民移転計画作成」とあります。 社会経済調査は住民移転計画を作成するための作業の1つであるため、住民移転計画作成の中に社会経済調査も含まれると考えられます。 P33 (3)現地再委託の「社会経済調査」は住民移転計画作成に必要な社会経済調査とは別の調査を想定しているのでしょうか。</p>	<p>「住民移転計画」及び「先住民族計画」作成に必要な社会経済調査を行っていただくことを想定しています。</p>
8	P23 (12) (13) 欄外注記 3	<p>「(12)及び(13)にかかる業務範囲や業務量の確定に必要な業務のみを提案してください。」とありますが、(12)及び(13)に含まれる項目も提案するという理解でよろしいでしょうか。あるいは(12)及び(13)は含めずに提案するとの趣旨でしょうか。</p>	<p>(12)及び(13)に示されている線形及びトンネル位置が確定する前の業務、つまり(12)及び(13)の業務範囲や業務量の確定に必要な業務のみプロポーザル(本見積)に含めて提案が必要です。なお、(12)(13)の業務にかかる知見や基本方針がある場合、プロポーザルにおいて「補足事項」と明示して記述いただければ、評価の対象とします。</p>
9	企画競争説明書 P29 (特記仕様書 第 6 条 6.2 (19))	<p>3次元モデルを用いた CIM データの活用に関し、提案内容に応じて必要とされる費用を別見積りとして計上して良いか。</p>	<p>CIM データの活用に関しプロポーザルで提案いただき、提案の内容に関わらず 300 万円定額計上をお願いします。</p>
10	企画競争説明書 P23～28 (特記仕様書 第 6 条 6.2 (12)(13))	<p>プロポーザルにおいては、「(12)環境社会配慮に係る調査」と「(13) 用地取得・住民移転計画案の作成」にかかる業務範囲や業務量の確定に必要な作業のみを含むとの</p>	<p>ご認識の通りです。42MM には(12)及び(13)の当初契約時に必要な作業量(MM)以外は含まれていません。</p>

通番	当該頁項目	質問	回答
		脚注があります。これは、全体 MM の目安である 42MM の中に、環境社会配慮関連の団員(自然環境および自然環境)にかかる前述の当初契約時に必要な作業量(MM) 以外は含まれていないという理解で宜しいでしょうか。	
11	企画競争説明書 P23~28 (特記仕様書 第 6 条 6.2 (12)(13))	本案件では、限られた調査期間の中でカテゴリ A 案件としての手続きを進める必要がありますが、現時点でスコoping 案段階の環境社会配慮助言委員会の開催時期に関する目安をお持ちでしょうか。	調査開始後1, 2か月後を想定していますが、推奨線形の案の確定時期により変動はあると考えられます。
以上 8 月 1 日(木)回答分			
12	企画競争説明書 P19 (特記仕様書 第 6 条 6.2 (4))	道路の線形設計として道路平面設計(1/1000)および道路縦横断設計(20m ピッチ)とあるが、フィリピンでは詳細設計レベルの設計精度である。本案件では概略設計という認識であり、道路平面設計(1/2000 程度)および道路縦横断設計(50m ピッチ)でも対応可能であると考えますが記載通りの設計精度を実施するということで良いか。	回答作成中につき、後日回答いたします。
以上 8 月 6 日(火)回答分			
13	企画競争説明書 P30 (特記仕様書 第 7 条 (1) 3)	インテリム・レポートの記載事項に「概略設計と最適線形の検討結果」と記載されておりますが、概略設計についてはインテリム・レポート提出時点での進捗を記載するという認識で良いでしょうか。	インテリム・レポート提出時点で、概略設計案は完成しているとの認識です。
14	未記載	プロジェクト事務所に関する記載が御座いませんが DPWH から無償で提供されるとの理解でよいか。また、インターネット環境や作業機などの諸設備も提供されるか。	作業機を備えたプロジェクト事務所は DPWH から提供されますが、インターネット、携帯電話等は提供されないため、プロポーザルに含めて下さい。
以上 8 月 8 日(木)回答分			

通 番	当該頁項目	質問	回答
15	企画競争説明書 P19 (特記仕様書 第 6 条 6.2 (4)) ※回答を延期していた質問 です。	道路の線形設計として道路平面設計(1/1000)および道 路縦横断設計(20m ピッチ)とあるが、フィリピンでは詳細 設計レベルの設計精度である。本案件では概略設計とい う認識であり、道路平面設計(1/2000 程度)および道路縦 横断設計(50m ピッチ)でも対応可能であると考えるが記 載通りの設計精度を実施するという事で良いか。	本調査については、ご指摘のとおり概略設計までを行 うことを予定しています。道路平面設計(1/2000 程 度)、道路縦横断設計(50m ピッチ)を一つの目安と考 えていますので、この目安を基に提案を行ってください 。
16	P11 2.事業の概要 (5)関係官庁・機関	調査団の執務スペースは賃借する必要がありますでしょ うか。必要がある場合は、見積書への積算が必要となりま すのでご教示ください。	調査団の執務スペースは DPWH から提供されるた め、本見積に含める必要はありません。
17	P19 (4)概略設計	事業には、建築物の工事費用が含まれるべきと理解して いるが、今回の指示書のスコープや要員計画では建築設 計が含まれていないため、概略工事費に必要な計画およ び設計をこちらからプロポーズすべきでしょうか。 それとも受注後の変更事項として理解し、提案する必要は 無いのでしょうか。	トンネルの維持管理に必要な建築物に係る工事 費については、本調査において必要となる規模等を 検討のうえ、事業費として計上することとなります。 なお、特記仕様書案において、当該建築物は「その他 トンネル付属施設の設計」に含まれています。 また、業務従事者の構成案(要員計画)については、 代替案があればご提案願います。
18	P11 (3)事業概要 ならび に P16 第 6 条業務の内容全	地形測量の対象は、サンホセ～アリタオ間の調査対象区 間となっています(P18 4)地形測量)。 1)事業区間はディグディグ～アリタオ間の延長約50km区	1)事業対象区間は、既設区間(南北)を含まず、新設 区間のみとなります。

通 番	当該頁項目	質問	回答
	般	<p>間と認識しており、既設区間(南)、新設区間、既設区間(北)と区間分けされますが、既設区間(南北)と新設区間すべてを含んでいるとの認識で良いでしょうか。</p> <p>2)自然条件調査と概略設計の対象は事業区間約50km区間のうち、(3)先行調査結果レビュー、(3)で確定する業務の対象路線(新設区間が想定される)を対象するという認識で良いでしょうか。</p> <p>3)16 ページ中段に「(2)2)事業対象地域の道路・橋梁の整備状況」に「特に事業の前後区間の道路・橋梁の整備状況については、詳細に調査する」と記述されているが、これはディグディグ以南とアリタオ以北の現道について調査するという意味でしょうか？</p>	<p>2)自然条件調査(地形測量)及び概略設計は、各種調査結果を考慮した上で選定された対象路線(新設区間)を対象とします。</p> <p>3)サンホセ～アリタオ間の既設区間(南北)について、調査すると言う意味です。</p>
19	P18 4)自然条件調査	<p>地質調査の対象はトンネル建設箇所、橋梁建設箇所となっています。</p> <p>上記の質問に関連しますが、既設区間(南北)の改良工事において橋梁を新規に提案する場合は、それらの構造物計画箇所においても地質調査を実施するのかわ？</p>	<p>今回の事業対象区間に既設区間(南北)は含まないため、既設区間の地質調査は含みません。仮に、既設区間(南北)の道路、橋梁の状態が悪く、改良工事が必要な場合は、別途、状況を精査し、契約変更によって対応致します。</p>
20	P19 (4)概略設計	<p>プロジェクトは、一般国道のバイパスであり「インターチェンジ・ランプの設計」は不要と考えますが、貴機構で想定している場所があればご教示ください。</p>	<p>本事業に「インターチェンジ・ランプ」は想定していないため、指示書を修正致します。</p>
21	P14 (7)ジェンダーへの配慮	<p>「調査の実施に際しては、支援対象地域の社会や家庭内における・・・」と記載があります。支援対象地域とは、用地取得の対象となる範囲を指していると認識して良いでしょうか。あるいは、用地取得対象地域よりも範囲が広く、路</p>	<p>用地取得対象地域のみならず、路線が通過する沿線のコミュニティや地域も対象として想定しております。</p>

通 番	当該頁項目	質問	回答
		線が通過する沿線のコミュニティや地域を指しているでしょうか。	
22	P11 (3)事業概要	対象事業で想定されている山岳トンネルの本数は1本でしょうか、あるいは既往調査で提案されている起終点区間内、南側のトンネルも想定されているでしょうか。	山岳トンネルの本数は、現時点では既往調査のとおり2本を想定していますが、調査の中で道路計画を含めて精査していきます。
以上 8 月 13 日(火)回答分			

以上